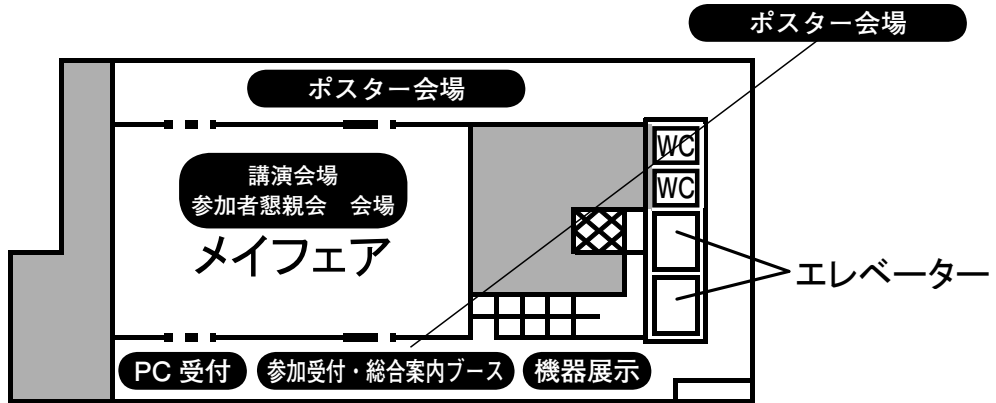


フロア図

講演会場	ホテルアルファ・トナム 6F メイフェア
参加者懇親会 会場	

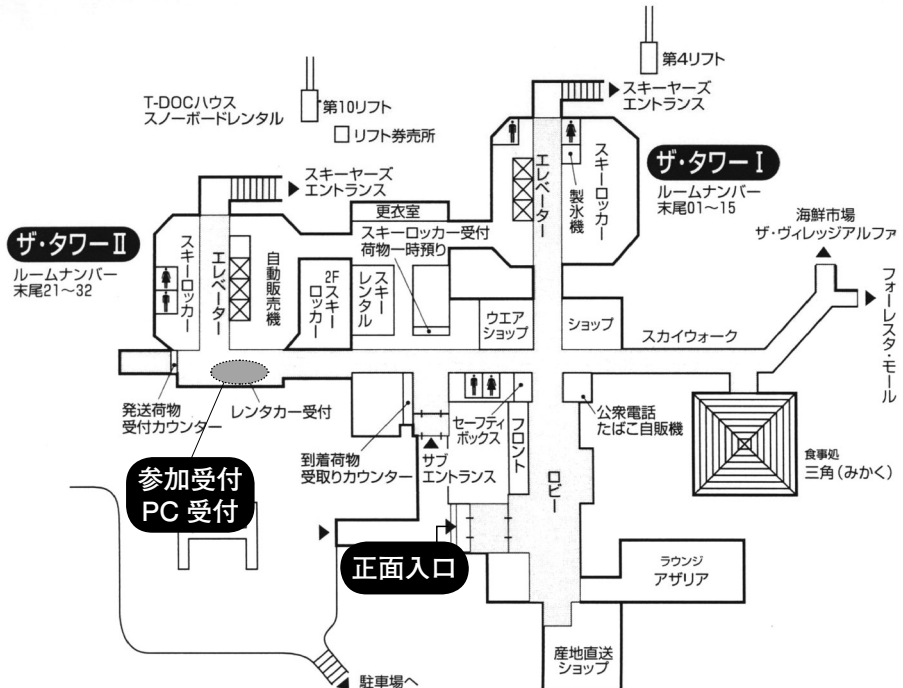
6F



- ※正面玄関から入ったフロアが3Fとなります。
- ※ホテルアルファ・トナムには宿泊できません。
- ※ホテルアルファ・トナムでの参加受付・PC受付は12日・13日の講演時間帯となっております。

参加受付会場	ザ・タワー 1F
--------	----------

1F



- ※ザ・タワーには講演会場はありませんので、ご注意ください。
- ※ザ・タワーでの参加受付・PC受付は11日のみとなっております。

各種発表についてのご案内とお願い

参加受付について

2月11日はホテル ザ・タワー内に、12～13日はホテル アルファ・トナム内の講演会場前に参加受付を設けます。ネームカードとプログラム・抄録集をお渡しします。

口演発表

口演発表は、PCによるプレゼンテーションのみとし、持参PCのご利用を推奨いたします。

演台上には、モニター、マウス、キーパッドをご用意しております。マウス、キーパッドをご使用のうえ、ご自身で操作をお願いいたします。

【PC 受付】

2月11日はホテル ザ・タワー内に、12～13日はホテル アルファ・トナム内の講演会場前にPC受付を設けます。ご発表時間の30分前までにデータ試写、受付の上、会場内にて待機していただきますようお願い申し上げます。

【持参PCの場合】

- ・会場でご用意するPCケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンです。この形状にあったPCをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合は、必ずご自身でお持ちになってください。
- ・PC本体のACアダプターは必ずご用意ください。
- ・サスペンドモード（スリープ）やスクリーンセイバー機能はあらかじめOFFにしておいてください。これらの機能が作動すると設定が変更される場合があります。
- ・発表者データは、デスクトップ画面に保存しておくことをお勧めします。
- ・万が一のトラブルの場合に備え、必ずバックアップ用のデータ（USBフラッシュメモリーまたはCD-R）をご持参ください。

【データの持ち込みの場合】

- ・発表データは、USBフラッシュメモリーもしくはCD-R（DVD-R）をご用意ください。また、バックアップ用のUSBフラッシュメモリーもしくはCD-R（DVD-R）も必ずご持参ください。
- ・持参される電子媒体は、必ず事前にウイルスチェックを各自行ってください。
- ・発表データは、必ず作成したPC以外で動作や画像等を確認してください。
- ・コピーしたデータは、学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。
- ・OS、アプリケーションソフトは以下の通りです。
OS:Windows XP、Windows Vista
ソフト：Microsoft PowerPoint 2003、2007
- ・画面の解像度はXGA（1024 × 768）に統一しております。データ作成時にPCの解像度を確認のうえ、作成ください。
- ・動画データ使用の場合は、以下のソフトで再生可能であるものに限定いたします。
ソフト：Windows Media Player
- ・動画形式は、MPEG1にてお願いいたします。（MPEG2は受付できませんので予めご了承ください。）
- ・動画ファイルはプレゼンテーションファイルと同じフォルダに保存し、必ず動画ファイルもご持参ください。
- ・フォントはOS標準のみとなります。
MSPゴシック、MSゴシック、MSP明朝、MS明朝
- ・標準フォント以外を使用した場合は、文字・段落のずれ、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
- ・ファイル名は、「演題番号_演者名.拡張子」としてください。例）「P2_麻酔太郎.ppt」

ポスター発表

【ポスター貼付時間】

- ・ 2月12日（金）15:00～15:30

※上記の時間内にポスターの貼付をお済ませください。時間厳守をお願いいたします。

【ポスター閲覧時間】

- ・ 2月12日（金）15:30～16:00
- ・ 2月13日（土）18:40～19:10

※ポスター発表者の方は、上記の時間帯にご自身のポスター付近に待機し、閲覧者の質問を受けてください。

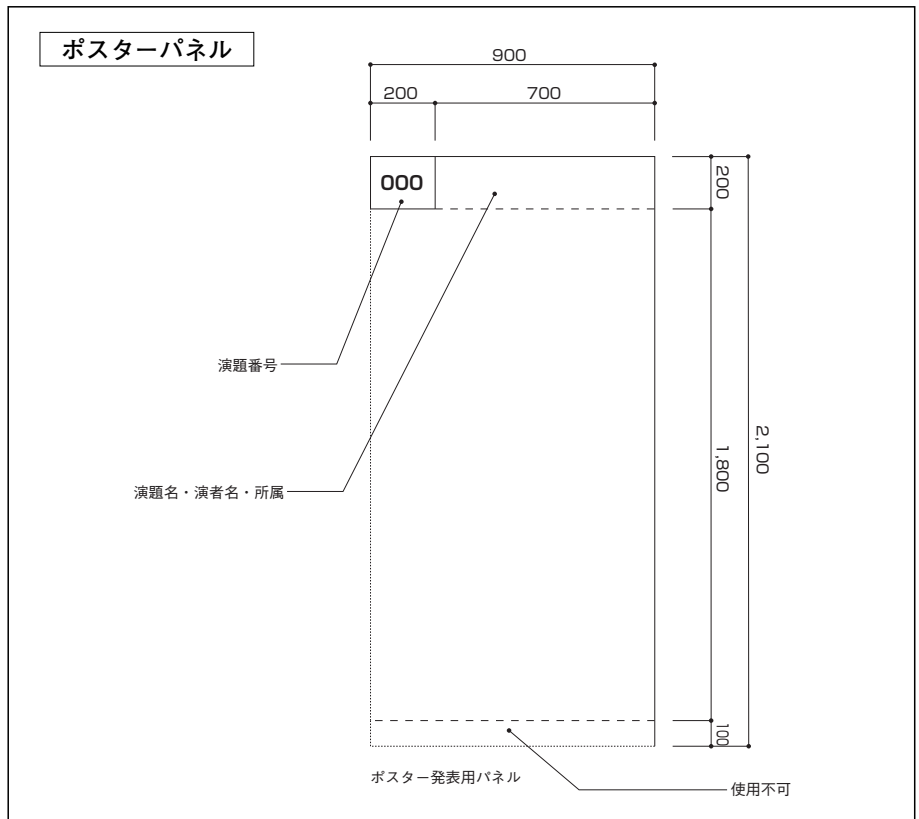
【ポスター撤去時間】

- ・ 2月13日（土）19:10～19:40

※撤去時間を過ぎても貼り出されているポスターは事務局で処分いたします。

【掲示】

- ・ 演題ごとに下図のようなポスターパネルを事務局でご用意します。
- ・ パネルの大きさは、縦2100mm、横900mmです。貼付可能な範囲は、縦1800mm、横900mmです。
- ・ 各パネル左上部の演題番号（縦200mm、横200mm）は事務局にて準備いたします。
- ・ 演題名、演者名、所属は演者をご用意ください。
- ・ 画鋏は事務局でご用意いたします。
- ・ ポスターの文字、図表は2m離れても判読できる大きさにしてください。



日 程 表

時間	2010年2月11日(木)	2010年2月12日(金)	2010年2月13日(土)
7:00			
8:00		<p>開会式：オリエンテーション</p> <p>モーニングセミナー1 (小野薬品工業株式会社共催) 「周術期におけるβ遮断薬の意義」 演者：金谷 憲明(カレスサポート) 「周術期管理と長期予後」 演者：星 拓男(筑波大学) 座長：澄川 耕二(長崎大学)</p>	<p>モーニングセミナー2 (ヤンセンファーマ株式会社共催) 「心臓大血管麻酔におけるレミフェンタニルの有用性について」 演者：大西 佳彦(国立循環器病センター) 「心臓麻酔におけるレミフェンタニル：PKPdに基づいた使用のコツ」 演者：内田 整(大阪大学) 座長：山藤 道明(札幌医科大学)</p>
9:00			
14:00			
15:00		ポスター貼付	
16:00		<p>シンポジウム1 妊婦・小児の麻酔 「妊婦の非産科手術の麻酔」 演者：福光 一夫(愛染橋病院) 「小児麻酔のポイントあれこれ-新生児手術を中心に-」 演者：増田 和之(熊本市民病院) 座長：堀川 泰啓(近畿大学)</p>	<p>シンポジウム3 TEE 「TEEのクリニカルスキルを高める： ペーパー JB-POTerでも一置かれる本場のコツ」 演者：笹川 智貴(旭川医科大学) 「小児TEEを始める！手始めに何から診よう？」 演者：黒川 智(東京女子医科大学) 座長：片山 勝之(手稲漢仁会病院)</p>
17:00		<p>シンポジウム2 気道管理 「自発呼吸下での全身麻酔中および周術期に起こる 上気道閉塞をどのように評価し、管理するか？」 演者：鮎瀬 卓郎(長崎大学) 「ナニバに学ぶ気管挿管トレーニング ウィンターセミナー-version」 演者：讃岐 美智義(広島大学) 座長：佐藤 哲文(岡山大学)</p>	<p>招請講演 「Alzheimer病患者の麻酔管理：麻酔は病状を進行させる？」 演者：坪川 恒久(金沢大学) 座長：三好 宏(長崎大学)</p> <p>初期研修医口演セッション 座長：三好 宏(長崎大学)</p>
18:00		<p>イブニングセミナー1 (日本光電九州株式会社共催) 「WHO 手術安全のチェックリスト」 演者：西脇 公俊(名古屋大学) 座長：岩崎 寛(旭川医科大学)</p>	<p>イブニングセミナー2(丸石製薬株式会社共催) 「心臓を守りたいあなたに：セボフルランがプロポ フォールに勝るこれだけの理由」 演者：林 行雄(大阪大学) 座長：森本 裕二(北海道大学)</p> <p>展示機器紹介セッション</p>
19:00	参加受付	<p>スペシャリストレクチャー 「今日のスキ-技術-カービングスキーで変わったこと・変わらないこと-」 演者：佐藤 正光(平鹿総合病院), 座長：澄川 耕二(長崎大学)</p>	ポスター・機器展示閲覧
20:00			参加者懇親会
21:00			

プログラム

2010年2月11日 (木)

17:00～21:00 参加受付

2010年2月12日 (金)

8:00～8:10 開会式：オリエンテーション

8:10～9:00 モーニングセミナー1

共催：小野薬品工業株式会社

座長：澄川 耕二 (長崎大学 麻酔科)

「周術期における β 遮断薬の意義」…………… 24
金谷 憲明 (カレスサッポロ)

「周術期管理と長期予後」…………… 25
星 拓男 (筑波大学 麻酔科)

15:00～15:30 ポスター貼付

15:30～16:00 ポスター・機器展示閲覧

16:00～16:50 シンポジウム1 「妊婦・小児の麻酔」

座長：塩川 泰啓 (近畿大学 麻酔科)

「妊婦の非産科手術の麻酔」…………… 16
福光 一夫 (愛染橋病院 麻酔科)

「小児麻酔のポイントあれこれ —新生児手術を中心に—」…………… 17
増田 和之 (熊本市民病院 麻酔科)

16:50～17:40 シンポジウム2 「気道管理」

座長：佐藤 哲文 (岡山大学 麻酔科)

「自発呼吸下での全身麻酔中および周術期に起こる上気道閉塞を
どのように評価し、管理するか?」…………… 18
鮎瀬 卓郎 (長崎大学 歯科麻酔学)

「ナンバに学ぶ気管挿管トレーニング ウィンターセミナー version」…………… 19
讃岐 美智義 (広島大学 麻酔科)

17:50～18:40 イブニングセミナー1 共催：日本光電九州株式会社
座長：岩崎 寛 (旭川医科大学 麻酔科)

「WHO 手術安全のチェックリスト」…………… 30
西脇 公俊 (名古屋大学 麻酔科)

18:40～18:55 スペシャリストレクチャー
座長：澄川 耕二 (長崎大学 麻酔科)

「今日のスキー技術ーカービングスキーで変わったこと・変わらないことー」… 34
佐藤 正光 (平鹿総合病院 麻酔科)

2010年2月13日 (土)

8:00～8:50 モーニングセミナー2 共催：ヤンセンファーマ株式会社
座長：山蔭 道明 (札幌医科大学 麻酔科)

「心臓大血管麻酔におけるレミフェンタニルの有用性について」…………… 26
大西 佳彦 (国立循環器病センター 麻酔科)

「心臓麻酔におけるレミフェンタニル：PkPdに基づいた使用のコツ」…………… 27
内田 整 (大阪大学 麻酔科)

15:30～16:30 シンポジウム3 「TEE」
座長：片山 勝之 (手稲溪仁会病院 麻酔科)

「TEEのクリニカルスキルを高める
：ペーパー JB-POTerでも一目置かれる本当のコツ」…………… 20
笹川 智貴 (旭川医科大学 麻酔科)

「小児TEEを始める！手始めに何から診よう？」…………… 21
黒川 智 (東京女子医科大学 麻酔科)

16:30～17:00 招請講演
座長：三好 宏 (長崎大学 麻酔科)

「Alzheimer病患者の麻酔管理：麻酔は病状を進行させる？」…………… 14
坪川 恒久 (金沢大学 麻酔科)

17:00～17:30 初期研修医口演セッション
座長：三好 宏 (長崎大学 麻酔科)

17：40～18：30 イブニングセミナー2 共催：丸石製薬株式会社

座長：森本 裕二（北海道大学 麻酔科）

「心臓を守りたいあなたに
：セボフルランがプロポフォールに勝るこれだけの理由」…………… 31
林 行雄（大阪大学 麻酔科）

18：30～18：40 展示機器紹介セッション

・マシモジャパン株式会社…………… 36
・フクダ電子株式会社…………… 37

18：40～19：10 ポスター・機器展示閲覧

19：10～21：00 参加者懇親会